



【 C D I 】
キャリアデザイン

多目的室

6月の授業をレポート！

卒業した先輩から学ぶ

- 建築インテリア創造科 1・2・3 年生
■ 美術科（機械材料・マネジメント）
1 年生【実習】

堺高校の授業レポート

6月14日(金)、建築インテリア創造科は、松尾享浩さんを講師にお招きし、全学年を対象に講演会を開催しました。松尾さんは33年前に本校の前身である堺市立堺工業高校建築科を卒業され、現在、一級建築士として国内外で活躍されています。講演会では冒頭「堺高校に入った理由は、小中学校のころから、ものづくりが好きだったから」と述べられ、就職までの準備、就職先での経験、一級建築士資格取得への独学での取組、独立起業、そして現在の仕事について、わかりやすく教えていただきました。

もし就職するのであれば、会社選びに際して、何を目標に進んでいく会社なのか、自分がやりたいことややるべきことを共有できるかなど、確認をすべきことをアドバイスしてくれました。

現在の松尾さんの会社では「想像を超える!」をスローガンに掲げ、お客さま

が思うイメージを上回る提案をしていくという活動をし、これをもつていいものができるのではと考えられています。音声や一日の日差しの変化もあるCGでの提案は、お客さまがイメージがしやすくなることも、映像を見ながら説明してくださいました。

また、設計事例を挙げながら、さまざまな建物を紹介したとき、世界的に「木をもつと使っている」という象徴的な建築が進んでいくこと、環境保護などのメッセージを投げかける設計もあることなど、近年の傾向を教えてくださいました。

進路選択についても、「何かになるぞ!」と勉強している人も、まだ漠然としている人も、人も、進学、就職を問わず、専門性のあることを学んでいる人、高生だからこそ「何かしたいなあ」と思っている人が大切だと話されました。「一年後には思うことが変わっている人も結構

講師／松尾 享浩 氏

アドヴァンスアーキテツツ(株) 代表取締役兼CEO
松尾氏は木造に特化した住宅・別荘などの建築設計を手掛け国内ではグッドデザイン賞を5回受賞し、海外でも活躍し建築デザイン賞を複数受賞され世界最大級のデザインコンペ「A' DESIGN AWARD」で国際審判員を務めています。

ない。今の関心を学
びに変えていつてほ
しい。」との言葉が印
象的でした。

建築の仕事には、
企画、設計、コーディ
ネート、施工管理、
アフターメンテナンス、
リース、リフォーム、
インテリア、営業とい
つたさまざまな分野が
あることも説明くだ
さいました。生徒に
とって「今の自分が
どこへ向かおうとし
ているのか」を考え
るきっかけになりま
した。質疑応答でも
積極的に質問する姿
が見られました。

松尾さん、ありが
とございました。



6月21日(金)、建築インテリア創造科1年生は、建設中の
アドヴァンスアーキテツク新社屋の現場を見学しました。図面
を見ながら完成予想イメージをくわしく教えていただきました。



社員のなかには堺市立工業高校建築科（本校の前進）卒の先輩も活躍中！（左下写真）頼もしい先輩です。生徒たちは、ふだん立ち入れない建設現場において、木造建築のノウハウを見聞しました。

平日は、いつでも見学・相談を受付けています。
ご希望の方は事前に希望日時を電話にてお知らせください。
個人でもグループでも参加可能です。

堺市立堺高校
2024年6月



堺高校は2008年、堺市立の4校（堺市立商業高等学校・堺市立第二商業高等学校・堺市立工業高等学校・堺市立第二工業高等学校）を統合し開校

学校見学



△「ジュース」という定義についてまず考える



機械材料
創造科



マネジメント
創造科

▷展開図への着色



【実習】パッケージのデザイン

美術室

美術科

6月18日(火)、1・2
限において、本校の卒業生でもある、教育実習生の森岡航輝先生による美術の授業を受けました。緊張感あるなかでも森岡先生は、「はじめまして」のご挨拶をいただいた時と変わらぬしなやかさで、生徒が課題に集中できる雰囲気に導かれました。

制作に取り組めることがねらいです。生徒が多角的な視点を持ち、主眼的に粘り強く取り組む姿勢が身につけられるよう、ワークシートやグループワークが取り入れられました。

生徒たちはパックジュースの展開図に直接絵を描いたり、果物の印刷物をレイアウトしたり、限られた時間内でよく集めた製作に取り組みていました。

森岡先生は、教育実習を終え大阪成蹊大学芸術学部に戻り、卒業制作と論文に取り組み、大学の卒業をめざします。3週間、ありがとうございました。

パッケージデザイン

生徒がパッケージのデザインを考えることは、社会性を持った活動であり、美しさや機能性を意識しながら構想を練ることにつながります。完成した作品を介し、他者とのコミュニケーションを通じてグラフィックデザインがもつ機能や効果に気づき、豊かな発想や構想の資質、能力を身につける！